

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
日之影町	簡易水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組						
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用		
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用
			●			

現行の経営 体制を継続

取組事項		(簡易水道事業)広域化等					
実施済	●	(実施類型)	(取組の概要)		(実施(予定)時期)		
		簡易水道事業統合(市町村内)	町内8地区の簡易水道のうち5地区の簡易水道は、地元の水道組合により管理・運営していたが、平成29年度から全ての簡易水道を町水道に経営統合(ソフト統合)し「日之影町簡易水道」として管理・運営している。		平成		
		●			29	4	1
		簡易水道事業統合(市町村を越える統合)			年	月	日
実施予定		簡易水道事業統合以外	(取組の効果額内訳)		町営3簡水と組合営5簡水を経営統合し、全ての簡水を町営としたため、維持管理等の費用が統合前と比較して増加している。		
		(取組の効果額)	(検討状況・課題)				
		百万円(年)					
検討中		(取組の概要)					

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
日之影町	病院事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●				

取組事項		(水道・簡易水道・下水道事業以外)広域化等											
実施済			(取組の概要)		(実施(予定)時期)								
実施予定	●		令和3年10月に「西臼杵地域における医療連携に係る基本構想」が公表され、西臼杵郡の3公立病院を広域化(経営統合)することにより、西臼杵地域の医療提供体制を長期的に存続し、経営基盤の強化を目指すこととなった。西臼杵地域公立病院統合再編準備室が設置され、広域化のためのワーキンググループや病院ごとに個別検討会を実施し、病床機能の転換や組織体制について協議を行っている。		<table><tr><td>令和</td><td></td><td></td></tr><tr><td>6</td><td>4</td><td>1</td></tr><tr><td>年</td><td>月</td><td>日</td></tr></table>	令和			6	4	1	年	月
令和													
6	4	1											
年	月	日											
			(取組の効果額)	(取組の効果額内訳)									
			213 百万円(年)	「西臼杵地域における医療連携に係る基本構想」(令和3年10月発表)において、統合再編による西臼杵郡3町合計の削減効果を10年間で約21.3億円と試算していることから、年間の効果額を2.13億円とした。									
検討中			(取組の概要)	(検討状況・課題)									

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
日之影町	下水道事業	農業集落排水施設	—

実施状況

抜本的な改革の取組						
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用		
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用

現行の経営体制を継続
●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

本町の農業集落排水施設は1地区(1施設)だけであり、接続するような施設もなく近隣の集落とも離れているなど、地理的条件から処理区域の拡大や広域化に取り組む予定は無い。
また施設の規模や運営状況などから民営化等に取り組む予定も無いため現行の経営体制・手法を継続することとするが、平成28年度に策定した経営戦略の見直しや、令和6年度の法適用化への移行等、状況の変化に応じて今後の経営体制・手法を検討していく。